

「少年と犬」

若き日の哀しみ

ダニロ・キシユ 山崎佳代子訳 創元ライブラリ

この一編は、何度読んでも
泣かすにはいられません。

イラスト○吉田圭子



訳者も、編集者も、校正者も泣きました。

この一編だけでも、どうしても
お読みいただきたいのです。

アンディ少年はあなたでもあるのです。